

## 家族生計実態確認書

被保険者の賃金のうち、認定対象者である父母兄弟姉妹の生活費をどの程度援助しているかという生計維持の実態を確認する書式です。

(1)被保険者および認定対象者以外の家族(配偶者、子等)と(2)認定対象者(父母兄弟姉妹)との生活費に分けて記入してください。

【記入上の注意】

- 「単身赴任」→被保険者本人のみ単身赴任している場合であっても上記(1)に含めて記入してください。
- 「控除2」→被保険者等が認定対象者(父母兄弟姉妹)と同居して生計を共にしている場合、あえて父母兄弟姉妹への援助額を分けて記入してください。
- 「財形貯蓄・学資保険等の積立額」→将来に備えた積立額。生命保険料、損害保険料等の切捨型のものは「その他の生活費」に含めて記入してください。
- 「認定対象者が複数」→認定対象者(父母兄弟姉妹)が2名以上いる場合は人数分出力して個別に記入してください。

被保険者氏名	
認定対象者氏名	

### (1)被保険者および認定対象者以外の家族(配偶者、子等)の生活費の内訳

	内容(月額)	金額(千円)
収入	被保険者の月額給与(額面)	
控除1	税金・社会保険料等の公租公課	
控除2	認定対象者への援助額(下の収入3に一致)	
<b>A=収入-控除1-控除2</b>	<b>自分および認定対象者以外に使える金額</b>	

#### Aの金額の内訳

①	住居費(住宅ローン、賃料等)	
②	光熱費	
③	食費	
④	教育費	
⑤	医療費	
⑥	被服費	
⑦	交際費(こづかい)	
⑧	電話通信費	
⑨	財形貯蓄・学資保険等の積立額	
⑩	その他の生活費(生命保険料を含む)	
<b>計</b>	<b>①～⑩の合計でAと一致</b>	

### (2)認定対象者(父母兄弟姉妹)の生活費の内訳

	内容(月額)	金額(千円)
収入1	勤労収入	
収入2	公的年金収入(障害者年金含む)	
収入3	被保険者からの援助額(控除2に一致)	
収入4	その他の収入(※)	
<b>B</b>	<b>認定対象者の収入の合計額</b>	

#### Bの金額の内訳

(※)不動産、利子、配当、雇用保険各種給付金等

①	税金・社会保険料等の公租公課	
②	住居費(住宅ローン、賃料等)	
③	光熱費	
④	食費	
⑤	医療費	
⑥	被服費	
⑦	交際費(こづかい)	
⑧	電話通信費	
⑨	定期預金・個人年金等の積立額	
⑩	その他の生活費(生命保険料を含む)	
<b>計</b>	<b>①～⑥の合計でBと一致</b>	